

第3学年英語科学習案内

目標 実践的コミュニケーション能力（話す、聞く、書く、読む）の基礎を身につける

1. 観点別評価 以下の観点でA,B,Cで評価し、それをもとに5段階で評定します。

	①コミュニケーションへの 意欲・関心・態度	②表現の能力	③理解の能力	④言語・文化の知識・理解
評価 する 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に英語を使って自分の考えを相手に伝え、相手の考えを理解しようとする。 ・AETやJTEと積極的に、会話をしようとする。 ・学習内容をノートにまとめる。 ・積極的な態度で授業に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した表現を用いて、自分の考えなどを話すことができる。 ・学習した表現を用いて、自分の考えを書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を聞いて、相手の意向を理解することができる。 ・英語を読んで、書き手の意向を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界や自国の文化や生活についての理解を深めることができる。 ・文法事項について理解できる。 ・単語や熟語の用法を理解できる。
評価 の 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・挙手・発言 ・提出物(ノート・ワーク・自主ノート等) ・忘れ物 ※提出期限は厳守 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・スピーチ/英作文 ・会話テスト ・暗唱テスト ・授業中の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・リスニングTFテスト ・授業中の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・長期休み明け宿題チェックテスト ・小テスト ・授業中の観察

2. 学習内容

英語の授業について（Classroom English・英語を使ってみよう・辞書を使いこなそう）

- ① Program1 A History of Vegetables
受け身の復習 現在完了を使って、完了していることについて書いたり話したりできる。
- ② Program2 Volcanoes in Japan
現在完了の継続・経験の用法を理解できる。
日本の名所を正しい英文で紹介できる。
- ③ Program3 The 5 Rs to save the earth.
不定詞のさまざまな表現を理解できる。
PUS 道案内 駅で電車の乗り換えの説明ができる。
MP7 あの人にインタビューしよう インタビューの内容を聞き取ることができる。
- ④ Program4 Faithful elephants
英文を自力で読むことができる。
PU3 お祝い・お礼メール 友達にほめて、励ますメールを書くことができる。
- ⑤ Program5 Sushi go around in the world
Call+人+名前、間接疑問文を理解し、身近な事柄について表現できる。
PU4 電話（伝言を受ける） 伝言の内容を聞き取り、メモすることができる。
- ⑥ Program6 Let's talk about things in Japan
現在分詞・過去分詞を用いて人やものについてくわしく説明できる。
MP8 日本文化を紹介しよう 文化を紹介する文を理解し、日本文化を紹介する英文を作れる。
- ⑦ Program7 What is the most important thing to you?
国際協力について考え、自分にできる行動計画を書くことができる。
PU5 アナウンス（駅、空港など） 場所、行先、状況を正しく聞き取ることができる。
- ⑧ Program8 Clean energy sources
関係代名詞の目的格を使って人やもの、事柄について相手にくわしく説明することができる。
関係代名詞が用いられた文について、英語と日本語の語順や修飾関係の違いを意識し、正しく読み取ったり、正しい語順で書いたりできる。
PU6 ホームページで学校紹介 自分の学校の学校行事や部活動について英文で書ける。
- ⑨ Program9 Education First: Malala's Story

銃撃にあいながらも、教育の大切さを訴え続けるマララの国連でスピーチをするまでの英文を読んで、内容を理解することができる。

PU7 有名人の名言 名言を読み取ることができる。

⑩ SP 卒業に向けて一思いを伝えよう

4つの原稿をよみとり、卒業にむけて、夢、お世話になった人への感謝の気持ち、中学生生活の思い出、未来の自分への手紙などを、マッピングし、流れのある正しい英文で書ける。

Extensive Reading(①After Twenty Years②Mother Teresa③The Hat)

3つの長い物語の英文の内容を理解することができる。

※PU Power up MP My project の略

3.評価基準と観点別評価の対応関係

A : 85%以上達成(十分満足できると判断されるもの)

B : 50~84%達成(ほぼ満足できると判断されるもの)

C : 49%以下達成(努力を要すると判断されるもの)

4.観点別評価と評定の対応関係

各4つの観点の合計から評定を算出します。

授業を受けるポイント

ア) 積極的に発言しよう

間違いを恐れず、積極的に挙手発言をしたり、活動に参加しましょう。また、授業中に英語を積極的に使って発言しましょう。

イ) 大きな声で練習しよう

大きな声で発音したり読んだりすることで、英語の発音やイントネーションが身に付きます。

ウ) しっかり聞こう

英語では聞く力が大切です。しっかり集中して先生の話やCDを聞きましょう。

エ) ノートをしっかりとろう

復習の時にノートを見て思い出せるように工夫して書きましょう。単語調べや本文の予習は必ず授業の前日までに丁寧に行いましょう。

オ) 習うより慣れろ

英語の学習では繰り返しの練習がもっとも大切です。理屈で理解しなければならないこともたくさんありますが、まずは「口から自然に英語がでてくる」、あるいは「見ないですらすら書ける」というレベルになるまで、繰り返し家庭で練習しましょう。